



出水高校だより

第七号 令和三年五月三十一日

自ら考える力を高める

五月十九日(水)、出水市の鶴荘学園の後期課程九年生の九人の皆さんが本校を訪れました。

当日は私が講義を担当しました。テーマは「街で走る車のほとんどが『レベル5(完全自動運転)』になったら」でした。



鶴荘学園の皆さん

対話を取り入れた講義だったので、鶴荘学園の皆さんの、主体的に学ぶ態度と、考える力・表現する力の高さに驚きました。「完全自動運転が普及したら、世の中の仕組みはどう変わるでしょう」という問いかけに対して、隣同士で話し合い、「〇〇のような仕事は消えていく」「違反や事故が減る」「高齢者が安心して車に乗れる」などの、的を射た意見を次々に発表してくれました。さらに、「自動運転の車が事故を起こしたら、誰が責任をとる?」という質問に対しても真

校長 宮原義文

剣に討議してくれました。

鶴荘学園の先生方と生徒の皆さんが、日頃からいかに主体的・対話的な学習に前向きに取り組んでいるかを目の当たりにしました。

本校でも、今月中旬にアクティブ・ラーニング(主体的・対話的で深い学習)の

生徒が制作に参加しました



表紙も変わりました

令和三年年度の「学校案内」が完成しました。本年度は、美術部や書道部の皆さんによるイラストや毛筆書体によるイラストや毛筆書体によるふんだんに取り入れたレイアウトになっています。

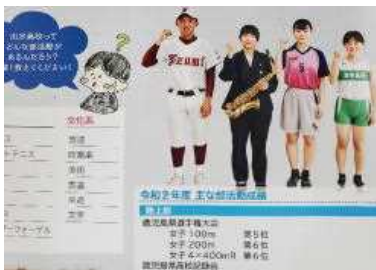
職員研修を実施します。

自ら考え、伝える生徒の育成に向け、学校全体で研究を深めていきます。どうぞご期待ください。



対話をとおして考えを深める

中学生にも好評です。ここでも生徒が大活躍。現物は近日中にホームページに掲載します。お楽しみに。



生徒たちも活躍しています

雑感

出水市で新型コロナウイルス感染が広がっている。三年生の修学旅行も中止を余儀なくされた。生徒やご家族の命と健康には代えられない。とはいえ、三年生諸君の落胆を思うと、申し訳ない気持ちでいっぱいになる。▼今、我々が一番留意しなければならないのは、感染された方々への差別や偏見を防ぐことだ。▼昨年、県外ナンバー車に対する嫌がらせが横行しているとの報道があった。医療従事者への不当な中傷もあったと聞く。▼「自分が感染したことで、理不尽な誹謗中傷を受けたらどう感じるだろうか」という想像力を失わないようにしたい。▼恐れるべきは人ではなくウイルスだ。予防対策をしっかりと講じるとともに、他者に対する思いやりの心を忘れないよう肝に銘じよう。(宮原)